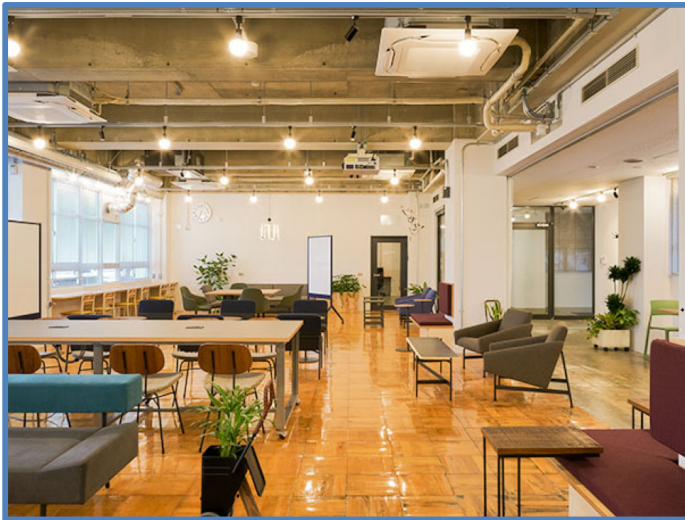


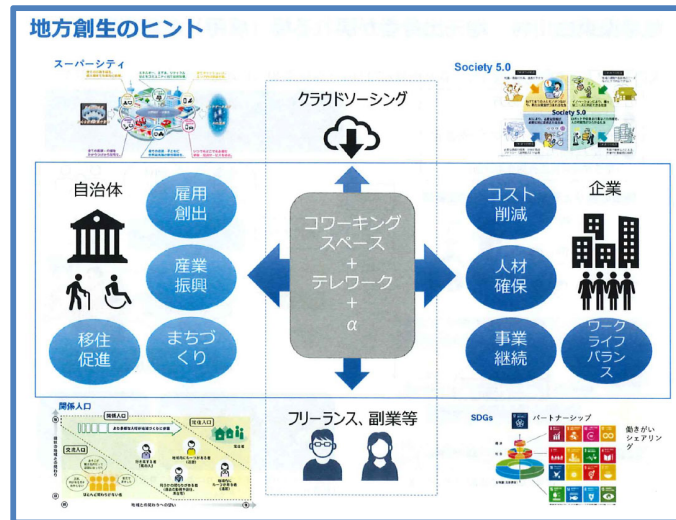
「働き方改革セミナー」をオンラインで開催

東海総合通信局(局長 長塩 義樹)は、東海情報通信懇談会(会長 岩田 彰名古屋工業大学名誉教授)とともに、令和3年6月24日にオンラインで「働き方改革セミナー」を開催し、自治体や中小企業などから45名が参加しました。

冒頭の施設紹介では、東和不動産株式会社 オフィス営業部 営業企画グループ 北原 陽子氏から、「廃校となった小学校の建物を活用したインキュベーション施設『なごのキャンパス』の紹介」として、令和元年10月28日に誕生した「なごのキャンパス」のプライベートオフィス、固定席のシェアオフィス、さらにコワーキングスペースや会議室などで構成された施設について映像を交えて紹介するとともに、法人会員の施設利用方法についても説明されました。



なごのキャンパスのコワーキングスペース



尾形氏講演資料



講演では、最初にネットワンシステムズ株式会社 カスタマーサービス本部コンサルティングサービス部 シニアエキスパート(総務省地域情報化アドバイザー・総務省テレワークマネージャー) 尾形 誠治氏から、「働き方改革×地方創生」と題して、ニューノーマル時代の働き方改革と地方創生についてご講演いただきました。続いて、株式会社エクサウィザーズ AIプラットフォーム事業部中部エリア統括 佐藤 礼司氏から、「AIを活用したDX・働き方改革の推進」と題して、業務効率化や従業員のエンゲージメント向上を実現するAI活用事例をご紹介いただきました。

最後に、本セミナーを共催した厚生労働省愛知労働局と総務省東海総合通信局から、働き方改革に関する支援制度の紹介を行いました。